

NPO法人 かながわ外国人すまいサポートセンター



ニュースレター No.21

“すまセン”の窓口ではスタッフが6ヶ国語で相談を受け付けています。
アパート探しの内見や契約後の問題発生など必要に応じて通訳を派遣します。

お気軽にお尋ねください。

ごあいさつ

いよいよ秋の到来です。さわやかな気持ちで毎
日を送るには最適な季節ですね。

すまいサポートセンターには、秋からの入居を
求める留学生からの問い合わせが増える季節で
もあります。

日本での賃貸契約に必要な敷金、礼金、手数料、
前家賃などの知識や生活上守るべきマナーや
ルールなどを知らずにトラブルが多いと聞いて
いますが、すまセンでは留学生に関わらず賃貸
住宅をさがして来所される方々にさまざまなマ
ニュアルを提供し丁寧に説明をすることにして
います。

過去13年の間にすまセンを通して入居した
方々がトラブルを起こしたと言う話は殆ど聞こ
えてきません。

トラブルが起こるときには、互いの文化や生活
習慣の常識が異なると言う事から起きるのだと

思います。すまセンの5言語で対
応するスタッフたちが言葉や文化
を超え、住民として日本で暮らす
べく知識や知恵についてもお伝えする責務を担
い奮闘中です。

すまいは、誰にとっても大切な空間です。疲れ
を癒し安らぎそしてまた新たな日を迎える大事な
場です。

外国人の入居やトラブルなどで困った時もこれか
ら外国人の受け入れをしたいと考えている方々も
是非、すまいサポートセンターをご利用いただけ
ればと思います。

異いを認め尊重し合う、ともに生きる地域
かながわをみんなで作って行くために皆様
のお力をお貸しください。

かながわ外国人すまいサポートセンター理事長 裴安



新理事紹介

2014年度会員総会が開かれ、新しく選出された理事を紹介します。

- 佐田哲夫** 現神奈川県宅建協会常務理事。
株式会社 ダン・リビング代表
- 稲村 厚** 名刺をいただくと、「共に旅する人 司法書士」とある。
川崎市内に事務所を持つ現役司法書士。
- 横山良一** 元横浜YMCA職員でこのすまいサポートセンター設立
時のスタッフであった。現在日本基督団 銀座教会
総務主事。
- 北田純一** 川崎YMCA館長から2014年4月から横浜YMCA館長
になられ、当会理事に、前任者の薄井佳代氏の代わり
になられた。

(敬称略、順不同)

新しく2法人が 法人会員に登録

2014年度から新しく法人会員と
して以下の2法人が登録されま
した。



- ◆一般社団法人
全国賃貸不動産協会
神奈川支部
- ◆公益社団法人
横浜市福祉事業経営者会

すまセンの風、北九州にも届け～!

日本YMCA同盟国際協力資金による「地域における国際化」支援プロジェクト

すまセンが地域で行ってきた事業と横浜YMCAとの協働事業への評価によって、横浜YMCAが加盟している日本YMCA同盟の国際協力資金から、2012年より以下2点の支援を2012～2014年度（3カ年）行うことが決定しました。

① すまセンの通常事業及び緊急支援

② 地域の多文化・共生に取り組もうとするYMCAへの、すまセンによるプロジェクト運営協力

これに基づき、すまセンでは北九州YMCAへの運営協力を実施してきています。

ここでは、「外国人すまいサポート懇話会」からのレポートと、

「多文化共生わいわい祭り～小倉のまちでアジア発見～」の様子をご紹介します。



「外国人すまいサポート懇話会」は、北九州YMCAを中心、拠点とする多文化共生・外国人支援の体制づくりの場です。これまで約一年間、外国人の住まいの問題を解決するという事は地域全体がよくなっていくことであり、すべての人々がより暮らしやすい環境を作っていくことであるという考えの下、北九州YMCAとNGO・企業等による外国人支援・多文化共生事業における協働・連携について定期的に話し合いを重ねてきました。そして今回、『多文化共生わいわい祭り～小倉のまちでアジア発見～』（2014.9.15/YMCA）にて、ワークショップ「すまいサポート相談室～ようこそスマイル生活Q&A」を行いました。（株）不動産中央情報センターがゴミの分別に関するクイズコーナーを担当し、司法書士の徳永慎一先

生が身近なトラブル（給料未払い、交通事故等）に対する解決方法を法律クイズの形式でわかりやすくレクチャーしていただきました。大人も子どもも、外国人市民も日本人市民も、みんな一緒にわいわい楽しく学びました。

これからも「外国人すまいサポート懇話会」は、様々なトラブルや問題が起きた後に「解決する」ためよりも、問題を「予防する」という視点を持って、NPO法人かながわ外国人すまいサポートセンターをモデルとしながら、トラブル防止のための専用相談窓口を北九州地域に開設することを目指し、できることからゆっくと段階的に進めていきます。

（外国人すまいサポート懇話会

コーディネーター 金令順）



9/15（祝月）北九州YMCAにて、『多文化共生わいわい祭り～小倉の街でアジア発見～』を行いました。北九州YMCAの留学生によるフードコートでの料理提供や、アジア・太平洋YMCA同盟の総主事山田公平氏による講演など、大人から子どもまで楽しめる内容になっており、たくさんの方に来ていただきました。（北九州YMCA 西村和浩）



岡田日出則監事
に聞きました

監事に就任して感じたこと



外国人すまいサポートセンター監事に就任して早3年目を迎えました。

以前から知ってはいましたが、監事に就任して驚くことの繰り返しでした。

我々日本人は鎖国を経験しているせいなのか、島国のせいなのか外国の方との接触が少なく、外国の方達に対して偏見をもっている方もおり、また、どうお付き合いをして良いのか分からない方も多くおられるのが、実情ではないでしょうか。他国の文化、習慣、歴史、宗教含め分からないことが多々あります。

正直、外国の方達とコミュニケーションの取りかたが分からない、下手であるというのが理由なのかも知れません。

しかし、毎年、外国国籍の人口は増加傾向にあり、必然的にトラブルが増えておりますが、これといった対応策が取れないでいます。

そんな時、監事に就任し、頻繁に理事会や懇親会などで他の理事やスタッフの方達に触れ、様々なお話を聞くと、だんだん恥ずかしくなっていく自分がいました。

スタッフの方達は、5ヶ国語による対応を通し、困った方達の相談に対し真剣な対応をしており、時には

日本の方の相談も有るとお聞きしています。

住宅に関する相談はもちろんのこと、DV、就職、子供の事、金銭的な相談まで、多種多様に渡る相談に真摯に向き合い、真剣に対応するスタッフの姿は感動に値する程でした。

この組織のスタッフはとても真面目で、前向きで、そしてとても優秀で、実にまとまっています。本来、我々がしなければならないことを、補って来ています。

裴安理事長は、将来、この組織の必要ない時を向かえることが目標だと言われます。その通りで、外国の方達とのコミュニケーションが充分とれ、安心して外国の方が生活できるルールを作り、より国際的な日本を目指す必要があるでしょう。

しかし、現状では、まだまだ、外国人すまいサポートセンターが必要です。

今後も、理事会とスタッフが心一つにして、困っている方達の手助けをしていきましょう。私も微力ではありますが、精一杯協力をさせていただきます。

どうぞ、本紙面をお読みになられた皆様、今まで以上に外国人すまいサポートセンターへの更なるご協力をお願い申し上げます。



多文化共生に向けた、「すまいサポートセンターの働きへの期待」

毎年実施されている日本 YMCA 同盟主催「YMCA 地球市民育成プロジェクト」が、2014年8月に開催されました。

これは日本をはじめ東アジアの青年たちが地球市民として「環境問題」「貧困」「紛争」「広がる格差」を課題として、その後に課題解決のアクションを起すため取り組むプロジェクトです。今年は韓国、台湾、香港、マカオ、インドネシア、ベトナム、マレーシア、日本から

合計69名の参加者がありました。

一行の日本におけるフィールドワークとして横浜 YMCA とかながわ外国人すまいサポートセンターの働きを取り上げました。一行は8月30日に来所、すまいサポートセンターの働きを英語による解説で学びました。参加者たちは日本国内で起きている様々な問題・課題に対し、大きな関心を示していました。



かながわ留学生支援相談会

7月17日(木)、かながわ国際交流財団主催「かながわ留学生支援相談会」が県民センター2階のカナファンステーションで開催されました。

すまいサポートセンターでもブースを出して、住まいに関わる相談を受け付けました。そこでは、日夜勉強に励みながら頑張っている留学生たちの姿があり、そこから生まれてくる生の声が聞けました。

私達が取り組むべき課題の多さを再認識した一日でした。



留学生と話して感じたこと

7月17日の留学生相談会で相談された内容を見ると、住まいに関する相談が目立ちました。主に、払っている家賃と比べると部屋が狭くて、人数が多いということでした。1人でアパートを借りたいけど、初期費用がかかるし、毎月の家賃も高くなるので我慢するしかないというのが現状のようです。

学生たちの話を聞きながら、何でも高い日本で生活していくのは本当に大変だなあと感じました。学ぶ環境が十分でない中で、いろんなことに我慢しながら苦勞しているんだということを実感しました。

(中国語担当 S・M)

横浜 YMCA 日本 YMCA 同盟 からの

支援金について

横浜 YMCA には日頃からすまいサポートセンターへの理解と支援をいただいております。

今年度も昨年同様、①外国籍市民支援プログラムのために、②横浜 YMCA 国際・地域協力募金の名目でご支援いただきました。

日本 YMCA 同盟も同じく、外国籍市民の支援のために支援金としてご協力いただきました。これらは、すまいサポートセンターの活動が、国内の多文化共生社会の実現のために正面から取り組んでいる具体的な例として認められた事の証明とも言えるでしょう。

今年度も行当会運営のために役立たせていきたいと思っております。





スタッフみんなでお待ちしてま〜す!!

相談窓口 & 対応言語

お電話で
ご確認の上、
お越しください。



	10:00~13:00	13:00~17:00
月	英語、スペイン語	英語、スペイン語 韓国朝鮮語
火	英語、スペイン語	英語、スペイン語
水	英語、中国語	英語、中国語 スペイン語
木	英語、スペイン語	英語、スペイン語 韓国朝鮮語
金	英語、ポルトガル語	英語、ポルトガル語

◎月曜～金曜の午前10時～午後5時まで。
◎相談は、無料で受けております。
◎対応言語は日によって変わる事がありますので、お電話でご確認ください。

翻訳・通訳サービスをご利用ください!!

すまセンでは一般の通訳、役所関係の書類やその他の翻訳を有料でお引き受けします。ぜひ、ご利用ください!

<翻訳可能な書類>

- 戸籍謄本
- 住民票
- 婚姻届・離婚届
- 出生届・死亡届
- 一般書類
- など

<翻訳・通訳が可能な言語>

- 英語
- スペイン語
- 中国語
- 韓国朝鮮語
- ポルトガル語
- など

*費用に関しては、お問い合わせください。
*その他の書類、言語に関してはお問い合わせください。

神奈川県
司法書士会
の相談会に
スタッフが
通訳として
協力しまし
た!

司法書士による 外国人のための 無料法律相談会開催のご案内

Free legal advice service for foreigners by judicial scrivener
司法書士による外国人のための無料法律相談会

Consultas Jurídicas gratuitas para os Estrangeiros
Libreng Konsultasyon legal sa Batas para sa mga Dayuhan
La consulta judicial gratuita para los extranjeros por los merchanes judiciales
上記が実施以外の国に居住する場合は、司法書士会連絡センターまでご連絡ください。

こんな時ご相談ください。予約は不要です。

- 賃貸住宅・近隣トラブル (借主・家主・大家)
- 職場でのトラブル (従業員・会社)
- お金のトラブル (債権・借入金)
- その他民事140万円以内のトラブル (債権・借入金)

日程 2014年10月25日(日) 10時~16時
場所 神奈川県司法書士会館

お問い合わせ
かながわ外国人すまいサポートセンター
神奈川県司法書士会連絡センター
〒220-8502 神奈川県横浜市中区新港1-1-1
TEL: 045-651-1100 FAX: 045-651-1101
URL: <http://www.jpnc.or.jp>
E-mail: info@jpnc.or.jp
かながわ外国人すまいサポートセンター
TEL: 045-658-1700

他にも色々 頑張ってます!

横浜YMCA ボランティア募集 10月~11月開催
多文化相談ボランティア養成講座初級編
~多文化・多様性を感じ、学ぶ~

2014年10月31日(金)、11月14日(金) 19:00~21:00
11月 8日(土) 13:30~17:00
11月29日(土) 10:00~14:00

内容(受講)：
・10/31、11/14 (横浜中央YMCA)
・フィールドスタディ
・11月「多文化の学びの場を歩く」
(おしゃべり多文化共生プログラム)
・11/29「外国人とつながる人々の笑顔」
(カトリック教会敷地内)

対象：20歳以上希望者
参加費：全4回 2,000円
定員：15人
申込方法：以下の申込書を下記までFAX、またはEメールで申し込みください。
主催：横浜YMCA
共催：NPO法人かながわ外国人すまいサポートセンター
<お問い合わせ・申込み先>
公益財団法人横浜YMCA 国際・多文化事業 担当：高杉 大志
〒220-8502 横浜市中区新港1-1 TEL: 045-651-1100 FAX: 045-651-1101
TEL: 045-652-3721 FAX: 045-651-0169 URL: <http://www.ywca-yokohama.org>

2014年度多文化相談ボランティア養成講座 初級編 申込フォーム
お名前: _____
ご連絡先: TEL: _____ Email: _____
受講のきっかけ: _____

横浜YMCA
と始めた
協働事業も
引き続き
開催してい
ます。



バナー広告募集!

すまいサポートセンターは、ホームページに掲載するバナー広告を募集しています。年間1,500件以上の相談をうけている現在、ホームページへのアプローチは日本国内だけでなく、海外からも問い合わせが入るのが現状です。

掲載費 3千円 (年間)

*バナー広告は申請者が指定するホームページにリンクするバナー広告とします。

*詳しくは事務局へお問い合わせください。(現在、準備中です。)



会員入会・寄付のお願い

皆様のご理解、ご協力が「かながわ外国人すまいサポートセンター」の活動の力になります。会員となって私たちを支えていただければ幸いです。また、ご寄付も歓迎いたします。

正会員 年会費

(個人) 1口 5000円
 (法人) 1口 10000円
 (団体) 1口 100000円

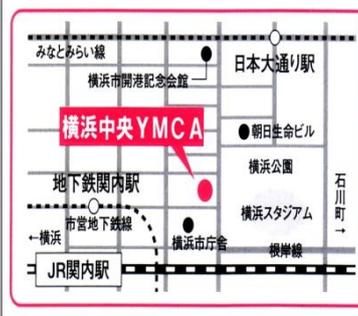
賛助会員 年会費

(個人) 1口 3000円
 (法人) 1口 10000円
 (団体) 1口 10000円

*4月1日～翌年3月31日までの年度会費です。

振込先 [郵便局] 00270-5-39032
 かながわ外国人すまいサポートセンター

*手数料はお客様のご負担となります。



アクセス

JR根岸線 関内駅南口より徒歩10分
 市営地下鉄ブルーライン関内駅出口1番より徒歩5分
 みなとみらい線日本大通り駅より徒歩5分

横浜スタジアム向かい 横浜中央YMCA 2階

TEL: (045)228-1752 Fax: (045)228-1768

URL: <http://www.sumasen.com/>

Mail: sumai.sc@sumasen.com

ホームページもぜひご覧ください!

編集後記

幼稚園年長の息子と一緒に公園に遊びに行ったときのこと。人懐っこい息子は公園でボール遊びをしていたお兄ちゃんたち(小学校高学年くらい?)と一緒に遊び始めた。遊んでいるうちに「名前なんていうの?」と聞かれ、「〇〇り、〇〇り!」と大きな声で韓国朝鮮名を名乗り、「日本語しゃべってるのに日本人じゃないの?」というお兄ちゃんたちの戸惑いなどなんのその! 最後には、お兄ちゃんたちも「〇〇りー!」と大声で呼びながら一緒に遊んでいた。いつまでも自信を持って自分を名乗れる人であれ! それが当たり前社会を目指して前進あるのみ! (R・C)